

立科教育の一環として、小学校・中学校・高校の連携授業が始まりました。異なる学校の先生方が訪問して相互にTT（ティームティーチング）することにより、算数数学の各単元の学習が、過去・現在・未来と繋がってなめらかに児童・生徒に伝えることができ、さらに興味を持たせたり、全体の学力向上に結びつくことが期待されます。

今後、先生方が集まって生徒の学力実態の分析を行い、授業改善に取り組み実効の上がる連携授業のあり方等について研究を進める予定です。

立科教育 小・中・高連携授業



たてしな保育園で 北佐久保育連絡会総会及び実技講習会を開催



5月11日(土)に開催された総会には93名の参加者があり、小宮山眞平氏の保育講話の後、日本遊育研究所専任講師の都築 淳先生によるリズム講習が行われました。

手遊びなど日々の保育にもすぐ使えるものが多く、子ども達の様子を見ながら、身近な物を使って投げる・拾う・座ったままでも十分体を動かせるメニューのアドバイスをいただきました。

今後も、たてしな保育園の「運動あそび」は、歌って、踊って、笑って、子ども達と楽しく進めて行きたいと考えています。